

条例

委員会の傍聴を公開制に

議会の委員会の傍聴については、これまで許可制でしたが、これを公開とすることにしました。
(羽村市議会委員会条例の一部改正)

人事

監査委員の選任に同意

監査委員の任期満了に伴い、川邊慶之助氏を委員に選任することに同意しました。

条例

羽村市準工業地域及び工業地域における地区計画審議会条例の制定

福生都市計画用途地域で定められた市内の準工業地域と工業地域について、事業所などの持続可能な環境の確保と、良好な住環境の確保を目的に、都市計画法第12条の4第1項第1号に規定する地区計画を策定するにあたり、調査および審議を行う審議会を設置するため、条例を制定しました。

この条例では、審議会の設置やその所掌事項、審議会の組織、委員の任期等を定めています。



予算

一般会計補正予算(第4号)

今回の補正は、歳入歳出それぞれ7億6千916万7千円を追加し、予算の総額を210億9千809万円とするものです。

《補正の主な内容》

- ・定額給付金、子育て応援特別手当に関する補正を行いました。
- ・対象者の増加により、生活保護費、障害福祉サービス費などを増額し、乳幼児医療助成費、義務教育就学児医療助成費、児童扶養手当など対象者の減少が見込まれるものは減額しました。
- ・療養給付費の増加などにより国民健康保険事業会計への繰出金を増額、流域下水道負担金の増額や消費税の精算分の増などにより下水道事業会計への繰出金を増額しました。
- ・羽村駅自由通路拡幅事業について、事業を延伸するため平成20年度分の事業費を減額しました。
- ・羽村市土地開発公社で先行取得をしていた農産物直売所駐車場用地について、東京都との協議が整い、市債による財源が見込めることとなったことから、これを買戻します。

市長提出議案	会派名									議決結果
	新	公	共	民	ク	ネ	羽	風	世	
平成 21 年度羽村市一般会計予算	○	○	×	○	○	×	○	○	×	原案可決
平成 21 年度羽村市国民健康保険事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成 21 年度羽村市老人保健医療会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成 21 年度羽村市後期高齢者医療会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成 21 年度羽村市介護保険事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成 21 年度羽村市福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業会計予算	○	○	×	○	○	×	○	○	×	原案可決
平成 21 年度羽村市下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成 21 年度羽村市水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
羽村市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
羽村市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
羽村市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
羽村市図書館管理運営条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
羽村市学童クラブ条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
児童福祉法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
羽村市高齢者在宅サービスセンター条例及び羽村市地域包括支援センター条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
羽村市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
羽村市介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
羽村市下水道条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
羽村市母子保健計画審議会条例を廃止する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
羽村市羽ヶ上地区公共施設整備基金条例を廃止する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
羽村市介護従事者処遇改善臨時特例基金条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
羽村市防犯、交通安全及び火災予防に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
羽村市準工業地域及び工業地域における地区計画審議会条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成 20 年度羽村市一般会計補正予算（第 4 号）	○	○	×	×	○	×	○	○	×	原案可決
平成 20 年度羽村市国民健康保険事業会計補正予算（第 4 号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成 20 年度羽村市老人保健医療会計補正予算（第 2 号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成 20 年度羽村市後期高齢者医療会計補正予算（第 2 号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成 20 年度羽村市介護保険事業会計補正予算（第 3 号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成 20 年度羽村市福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業会計補正予算（第 3 号）	○	○	○	○	○	○	○	○	×	原案可決
平成 20 年度羽村市下水道事業会計補正予算（第 3 号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成 20 年度羽村市水道事業会計補正予算（第 3 号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
都市計画道路 3・4・16 号線立体交差工事（栄町工区）請負契約の変更契約について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
羽村駅自由通路拡幅等事業に関する業務委託契約の変更契約について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
監査委員の選任について	○	○	×	○	○	×	○	○	×	原案同意
羽村市と青梅市との間における青梅、羽村、福生地区都市下水路維持管理業務の事務の委託に関する規約の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

議員提出議案	会派名									議決結果
	新	公	共	民	ク	ネ	羽	風	世	
羽村市議会委員会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
障害者自立支援法の見直しを求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

陳情	会派名									議決結果
	新	公	共	民	ク	ネ	羽	風	世	
後期高齢者医療制度に関する陳情書	×	×	○	×	×	○	×	×	○	不採択
「堰の櫻の保全」に関する陳情	△	△	△	△	△	△	△	△	△	趣旨採択

要望書扱いとした陳情

◇「陳情書の誤字」に関する陳情

※会派名 新：新政会 公：公明党 共：日本共産党 民：民主党 ク：市民クラブ
 ネ：市民ネットワーク「いきいき広場」 羽：羽村クラブ 風：新しい風 世：世論
 ※各会派の所属議員については、下の会派名簿をご覧ください。
 ※各会派の賛否（議案） ○：賛成 ×：反対 □：退席
 " （陳情） ○：採択 ×：不採択 △：趣旨採択
 ※議長は本会議の表決には加わりません。

会派名簿

会派とは、政治上の主義や政策を同じくする議員の集まりで、議会活動を行う上での基礎となります。

新政会 橋本 弘山 ④ 濱中 俊男 ⑨ 瀧島 愛夫 ⑩ 船木 良教 ⑬	市民クラブ 川崎 明夫 ⑰
公明党 西川美佐保 ③ 石居 尚郎 ⑧ 露木 諒一 ⑭	市民ネットワーク 「いきいき広場」 門間 淑子 ⑮
日本共産党 鈴木 拓也 ① 市川 英子 ⑯ 中原 雅之 ⑱	羽村クラブ 中根 康雄 ⑫
民主党 大塚あかね ② 馳平 耕三 ⑦	羽村21 水野 義裕 ⑪
	新しい風 小宮 國暉 ⑥
	世論 山崎 陽一 ⑤

※番号は議席番号です。

議員の寄附行為は 禁止されています

政治家が、選挙区内の人や団体にお金や物を贈ることは寄附行為にあたり、時期や理由を問わず法律で禁止されています。

実費が伴う行事や催しのご案内の際は、会費を明示していただきますよう、ご協力をお願いします。

予算審査

賛成 課題対応が図られている

平成21年度予算は、急激な景気の悪化を受け、厳しい社会経済状況にあったが、市民生活の急激な変化を回避、緩和し、日々の暮らしの安定と不安を払拭する予算編成である。

市民サービスの低下を招かないために、基金の取り崩しや市債の発行等により財源補完することは必要であるが、景気の動向を見極め、健全な行財政運営に努力することを強く要望する。

総じてこの予算は、市の将来の発展に必要な課題への対応が図られており、市民生活と福祉の安定向上に寄与する施策が重点的に措置されている。

しかしながら、今後も財源不足が予想されることから、各事業の見直し・精査により、財源を生み出す努力を強く望み、賛成とする。

賛成 強い思いが感じられる

平成21年度の歳入については、市民税法人分は6億7千万円の減である。市民税法人分に依存するわが市においては、市内の産業を活性化させる必要がある。またすべての事業の事業仕分け、経常経費の削減等、できるものはすべて実施し、この難局を乗り越えていかなければならないと考える。

歳出については、公明党が強く主張してきた、妊婦健康診査費の拡大、義務教育就学児医療費助成の充実や羽村の教育ビジョンを示した生涯学習基本計画策定の着手等は、大変時宜を得た施策である。中小企業振興資金利子補給制度の充実や市内共通商品券発行事業等は、この危機的状況を打破しようとの強い思いが感じられる。

いまだかつてない景気の冷え込みの中、市民の不安を取り除き、羽村の未来を切り開く意気込みに期待し、本予算に賛成とする。

賛成 評価できるものが多い

平成21年度一般会計予算は、市民税法人分が45%減少し、前年度と比較して、市税収入が約6億8,390万円も減るといふ厳しい環境下での予算編成となった。

市は、市民に厳しい財政事情を丁寧に説明し、市民の理解を得ながら、市長のリーダーシップのもと職員・議会・市民が意識を共有し、事務事業の見直しや補助費の削減に努めなければならないと考える。

歳出面については、特定不妊治療の助成、学校図書館の充実、障害者や障害児の保護者からの相談体制の充実等、評価できるものも多い。

しかし、現状の経済危機は平成21年度中にもさらに厳しさを増すことが予想されるので、予算の執行についてはさらなる支出の増加に備えて経費の削減に努めることを強く主張し、賛成とする。

平成21年度予算審査にあたり、議長を除く17人の議員で構成される平成21年度一般会計等予算審査特別委員会（委員長：門間淑子議員、副委員長：船木良教議員）を設置しました。

3月9日・10日の2日間にわたり慎重に審査を行った結果、8件の予算をすべて原案どおり可決しました。

3件の賛成意見、2件の反対意見がありました